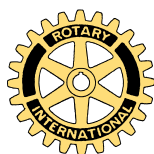


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2017～2018年度 国際ロータリー イアン H.S. ライズリー 会長テーマ

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE ロータリー: 変化をもたらす

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyac@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 吉原孝彦
幹事 出口達也
会報委員長 佐野彰彦

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3011回例会プログラム

[当年度=37回目; 当月=4週目]

2018年(平成30年) 5月28日(月)

1. 例会……………〈司会: プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……………〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……………日も風も星も
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 刈谷市中央図書館へロータリー文庫贈呈
…館長 ^{はせがわあきよし} 長谷川明良 様
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/4) ……
卓話「地区補助金事業報告」
講師 クラブ社会奉仕委員長
野村紀代彦 会員
(6/11) ……クラブ協議会
次年度委員会別事業計画の検討
13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「地区社会奉仕委員会活動報告」
講師 地区社会奉仕委員会
委員長 杉浦 文雄 様
副委員長 ^{えんや かずひさ} 塩谷 和久 様
(紹介者 加藤大志朗 会員)
15. 謝辞
16. 点鐘……………〈会長〉
17. 閉会宣言
13:30 18. 散会

ゲ ス ト

刈谷市中央図書館 館長 長谷川明良 様

出 席

会員総数 94名 出席免除 24名
出席義務者+免除者の内例会出席者 88名
欠席 13名 出席率 85.23%
前々回(5/14)の修正出席率 100%

刈谷市中央図書館へロータリー文庫贈呈



会 長 報 告

- 1) 2017年11月23日、カリモク家具(株)にて「一人一本の植樹」活動が、地区社会奉仕委員会より、奉仕活動表彰を頂きました。
- 2) 5月23日(水)、刈谷国際交流協会の役員・幹事会に出席して参りました。
- 3) 5月24日(木)、刈谷市社会福祉協議会、理事会に出席して参りました。
- 4) 5月24日(木)、刈谷市観光協会、通常総会が開催され、野村紀代彦社会奉仕委員長が出席されました。
- 5) 国際ロータリー財団より、マルチプル・ポールハ

リス・フェローのピンバッチが届きました。鈴木豊
会員が6回目、太田宗一郎会員が5回目です。



幹事報告

- 1) 本日例会終了後、事務局にて理事会を開催致します。ご関係者のご出席をお願い致します。

会長あいさつ

5月28日は「ゴルフ記念日」

吉原 孝彦



今日はゴルフ記念日だそうです。
スポーツメーカー、ミズノが平成6
年に5月28日を記念日に定めました。
昭和2年5月28日に第1回全日本
オープンゴルフ大会が横浜の保土谷
ゴルフ場で開催されたことによるそ

うです。

ゴルフと言えばマスターズが大変有名です。観客のこ
とをパトロンと言いますが、現在でも賞金総額の決定に
パトロンの入場者数が関与しているそうです。ですから
賞金は大会最終日の前日に発表されます。今年は昨年と
同じく優勝賞金198万ドル(約2億1千万円)でした。

マスターズを見守るファンは毎年同じ人が多いそう
です。その人たちこそがパトロンなんです。パトロンは
1934年からマスターズとオーガスタを支えてきた方達で、
チケットはパトロンリストに登録された人たちに限り先

行販売されます。パトロンリストは世襲制になっており、
辞退者が出るとウェーティングリストから補充される
のですが、1972年以降リストからの追加さえない状態と
なっています。

マスターズの本戦会場には連日約35,000人ものパトロ
ンが訪れます。私たちがマスターズにパトロンとして観
戦するには観戦ツアーに申し込むのが一般的です。しか
しチケットは先ほどお話ししたように一般販売されてお
らず、パトロンとなるには現在パトロンの権利を持って
いる方と貸借契約を結び、観戦バッジを借りて入場し、
終了後は返却しなくてはなりません。

マスターズは観戦中会場内にパトロン、関係者含めた
入場者全員が世界で唯一の携帯電話を持ち込めないトー
ナメントとなっています。

もうひとつ、優勝者の着るグリーンジャケットは有名
です。ジャケットは1年間優勝者が保管できるが、翌年
の大会時にクラブに返却する決まりがあります。しかし、
優勝者がオーガスタを訪れた際には優勝時に来たジャ
ケットを着る権利が永久的に保障されているそうです。

2019年からは4大メジャーの日程が変わります。全米
プロゴルフが8月から5月が変わります。気候とか、フッ
トボール(NFL)の開幕とかが要因のようです。

ゴルフのルールは4年ごとに改訂されます。2019年が
その年です。身近な大きなところでは、①旗竿を立てた
ままパッティングをしてカップインさせることが可能
②バンカー内で、一般に手やクラブで砂に触れても罰で
はなくなります。ただし、クラブをソールしてはいけま
せん。また、バンカー内のアンプレヤブルの球について、
2打罰で球をそのバンカーの外側からプレーすることが
認められました。③ボールをドロップする方法が、従来
の肩の高さから、地面のすぐ上からでもOKとなります。

卓 話

「地区社会奉仕委員会活動報告」

講師 地区社会奉仕委員会
委員長 杉浦 文雄 様



地区社会奉仕委員長として1年間
出向させていただき本当にありがと
うございます。まず始めに11月の委
員会を刈谷で開催し、吉原会長・出
口幹事に当日の懇親会までご参加い
ただき、本当にありがとうございました。

社会奉仕委員会のメイン行事として2回の委員長会議
を開催しました。

1回目は社会奉仕、環境保全、RCC3つの事業の参

考となるべき情報提供を行いました、特に今後の社会奉仕活動の防災、減災に役立つべき愛知県の防災局の活動紹介、環境保全活動に役立つべき、愛知県自然環境部活動紹介を行いました。

2回目は各担当の副委員長から県内ロータリークラブの活動報告と共に1年間の各ロータリークラブの活動をまとめたCD-Rを配布する事ができました。

特に地区協議会でガバナーが発表された1人1本の、木を植えようについては、多くのロータリークラブが、既にいろんな事業が決まってる中、新たに植林事業をされ委員長会議の中でガバナーから各社会奉仕委員長に、お礼の言葉を述べられました。

また、地区大会で愛知県との防災協定を結ばれた結果から、社会奉仕活動の中で防災、減災に関する活動がいろんなロータリークラブで始まりだした事への感謝のお言葉もありました。

WFFにおきましては、社会奉仕委員会は二ヶ所のステージ運営を担当して、各ロータリークラブから紹介のあった、ゆるキャラの出演手配も担当しました。

1人1本木を植えるに関し、国際奉仕委員会と協力、ラオスの役に立つ木マンゴーの木を植える事も出来ました。

各担当の副委員長と多くのロータリークラブへ行って卓話もさせていただきました。

ちなみに最後の卓話は5月31日今年度伊藤ガバナーノミニの在籍される江南ロータリークラブの卓話です。

1年間色々力不足の点や、刈谷ロータリークラブの事業参加にご迷惑をおかけしましたが、出向させていただき、誠にありがとうございました。

**講師 地区社会奉仕委員会
副委員長 塩谷 和久 様**



皆さん、こんにちは。ご紹介に預かりました、第2760地区 社会奉仕委員会 副委員長を務めます、塩谷和久と申します。どうぞよろしくお願い致します。

初めに簡単に自己紹介をさせて戴きます。

私は、名古屋中ロータリークラブに所属しております。現在は地区社会奉仕委員会に出向させて戴いており、杉浦委員長の下(もと)で副委員長をさせて戴いております。

ロータリークラブに関しては、母方の祖父が生前、大垣ロータリークラブのチャーターメンバー、父が生前、小牧ロータリークラブのチャーターメンバーだったこともあり、幼少の頃からいつも周りにロータリークラブがありました。

刈谷という街にもご縁がたくさんございまして、母のいとこにあたる方々が何人かおいでになります。こちらのクラブにもいらっしゃいます。

また、姉が刈谷に嫁いでおり、義理の兄がこのすぐ近くの野村眼科医院と言う眼科をやっております。定期的に目の治療にも通っておりますし、以前はよく家族で、あの有名な万燈祭も楽しませてもらったこともありました。そんな訳でこの刈谷と言う街には、年に何度もお伺いしており、私の大好きな街の一つであります。

本日はそんな刈谷のロータリークラブにご縁あって、卓話をさせて戴けることになりましたので、短い時間ですがどうぞよろしくお願い致します。

私どもの地区社会奉仕委員会の役割は、地区内の皆さんのクラブの社会奉仕関連の活動が円滑に進むようお手伝いをさせて戴く事です。

委員会内で担当が三つに分かれており、環境保全活動、RCC活動、それらの取りまとめを含めた社会奉仕活動があり、それぞれを3人の副委員長が担当しております。

私は三つ目の社会奉仕活動担当でありますので、今日はその活動を中心にお話しさせて戴きます。

社会奉仕活動担当は、大きく分けて二つの活動をしています。一番目は、地域の防災に関する情報を各クラブに提供する事。そして、二番目は、各クラブの社会奉仕活動内容の情報収集、その情報の取りまとめ、そしてその情報を発信する事です。

一番目の地域の防災に関する情報の提供に関しては、愛知県防災局 防災危機管理課から情報を入手し、皆様の地域の防災活動に役立つ情報の提供をして参ります。

東日本大震災、熊本地震等、日本のあちらこちらで大規模な地震が発生しておりますが、幸いこの地域では昨今、その規模の地震及び被害は出ておりません。

しかしながら、東南海地震など、いつ起こってもおかしくない巨大地震等に対して、地域として事前の準備をしておく事も、自分達の地域社会を「より住みやすい社会」にしていく為に大切な社会奉仕活動であると思われます。特に地域防災力の向上及び、防災意識の啓発等は今後さらに地域単位での推進が期待されております。昨年11月19日の地区大会で RI2760地区と愛知県との間で、「防災協定」が交わされ、地区内各クラブ単位での防災に関する活動が重要性を増してきています。そのような活動をよりやりやすくする為に、愛知県防災局 防災危機管理課と連携して、防災の情報を入手し各クラブに提供して参ります。

お手元の「第3次あいち地震対策アクションプラン」と言うパンフレットを見て戴きますと、愛知県防災局 防災危機管理課の地震対策に関する取り組みが書かれています。

「地震から県民の生活・財産を守る強靱な県土づくり」を理念に掲げ、「減災目標」、「施策体系」から、「重点的に取り組む事項」、「推進・普及啓発」に至るまでわかりやすく書かれています。

パンフレットの中を開いてみて下さい。その中で、「重点的に取り組む事項と、位置付けるアクション項目」の「視点1」から「視点4」を見てみますと、皆さんのクラブでの社会奉仕活動のヒントになるアクション項目をいくつか見つける事が出来ます。

「視点1」の「被害予測調査の結果を踏まえ、減災効果を高める」では、「住宅・建築物の耐震化の推進」、「家具固定の促進」などのアクション項目があります。

「視点2」の「東日本大震災における課題等への対応を充実する」では、「災害用備蓄の促進」と言うアクション項目があります。

「視点3」の「日本の成長をリードするあいちの産業を守る」では、「産業活動の維持・継続の確保」、「迅速の復旧・復興のための事前準備の推進」などのアクション項目があげられます。

「視点4」の「防災・減災の主流化・日常化を進め、防災共同社会を構築する」では、「防災共同社会の形成の推進」、ここには、本日お配りしたもう一つのパンフレットにもある防災減災カレッジの開催も含まれます。そして「児童・生徒に対する防災教育の充実」、「消防団の充実強化」などのアクション項目があげられます。

こういったアクション項目をヒントに、皆さんのクラブの社会奉仕委員会で、具体的な社会奉仕活動を進めて戴ければと思います。

2760地区内には、既に防災減災に関する活動をされている所もあります。中部名古屋みらいRCでは、先月4月14日に、「被災から学び、つながろう！」と言うテーマで、地域から地震リスクを考える減災セミナーを開催され、有識者による基調講演、特別講演、パネルディスカッションと、実りあるセミナーとなりました。その様子は5月16日の地区内クラブ社会奉仕委員長会議の席上、活動報告をして戴き、優秀活動クラブとして表彰されました。

刈谷RCの中でも、こう言った防災関連の社会奉仕活動の推進に当たり、防災に関する情報が必要になった場合、ご連絡を戴ければ、防災情報の提供から、必要に応じて愛知県防災危機管理課と調整をして、愛知県の危機管理課の方と共に皆さんのクラブに卓話に伺う事も可能です。各クラブでの防災関連の社会奉仕活動の一環としてお役立て下さい。以上が私の担当の一番目の活動です。

私の担当の二番目の活動は、各クラブの活動内容の情報収集、その情報の取りまとめ、そしてその内容を発信する事です。

今年度皆さんのクラブで環境保全活動、RCC活動、

そしてその他の社会奉仕活動をされた内容を、先日各クラブから提出をして戴きましたが、その取りまとめを行いました。

その中から優秀な活動を厳選して、今月5月16日の委員長会議で、そのクラブの委員長に活動内容を発表して戴きました。もちろんそれ以外の、当日発表されていない全てのクラブの活動も、どなたにも見て戴けるよう情報発信して参ります。地区内の皆さんのクラブの活動内容は、CD-ROMに落として各クラブに配布させて戴きました。

そういった情報が皆さんのクラブの社会奉仕活動のヒントになればと考えております。以上が、私の担当する二番目の活動です。

以上のような活動を通して、私共では皆さんのクラブの社会奉仕活動が進めやすくなるようサポートして参りますので、いつでもお声掛け戴けますようお願い致します。

以上で私のご挨拶を終わります。どうもありがとうございました。

第12回理事会

I 会長挨拶 〈会 長〉

II 議 題

1. 6月のプログラム（案）について

〈クラブ奉仕委員長〉

〈プログラム委員長〉

2. 夕食例会について

〈クラブ奉仕委員長〉

〈親睦活動委員長〉

3. 「わたしの刈谷展」協賛について

〈社会奉仕委員長〉

4. その他

・映画「八重子のハミング」上映会と「刈谷映画」
を考えるシンポジウム後援名義使用について

III 会場監督の所見